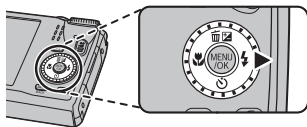


## ⚡ フラッシュ撮影（スーパーiフラッシュ）

夜や暗い室内で撮影をするときは、フラッシュをお使いください。

▶ (⚡ フラッシュ) ボタンを押します。



フラッシュ	(※ 1)	説明
AUTO		オートフラッシュ（表示なし）：ほとんどの状況に適しています。カメラが暗いと判断したときにフラッシュが発光します。
⚡		強制発光：逆光で被写体が暗くなっているときに使います。周囲の明るさにかかわらず、フラッシュが発光します。
S⚡		スローシンクロ：夜景と人物の両方をきれいに撮影できます。明るい場所では露出オーバーになることがあります。

※ 1：顔キレイナビと赤目補正が ON のときに顔を検出した場合は、赤目現象を軽減します。

### ● フラッシュ発光禁止




フラッシュを閉じると発光禁止になります。フラッシュ撮影が禁止されている場所などでの撮影に適しています。被写体が暗いときでも、フラッシュを発光しません。暗いときは三脚の使用をおすすめします。

### ●● 赤目現象

暗い場所でフラッシュ撮影したときに、フラッシュの光が目の中で反射することにより瞳が赤く写る現象のこと。

### ●● スーパーiフラッシュとは

このカメラは、被写体の位置とカメラとの距離、明るさなどを瞬時に計算して、最適な発光量と感度を自動的に調整する「スーパーiフラッシュ」を搭載しています。薄暗い室内などでも人物の白とびや背景の黒つぶれを防ぎ、目で見たままに美しく撮影できます。

- ◆ フラッシュが発光するときは、シャッターボタンを半押しすると、液晶モニターに  が表示されます。
- ◆ シャッタースピードが遅く、手ぶれしやすい状態では、液晶モニターに  が表示されます。フラッシュ設定を  以外にするか、三脚をご使用ください。
- ◆ フラッシュは予備発光と本発光で数回発光します。撮影が完了するまでカメラを動かさないでください。
- ◆ フラッシュが発光すると、画像の周辺部が暗くなることがあります。

### ●● フラッシュについて

フラッシュはカメラの電源をオンにすると自動的にポップアップし、電源をオフにすると自動的に閉じます。

また、電源オン時に手で閉じることができます。電源オン時は少し隙間が空きますが、フラッシュは閉じています。再度ポップアップするときは、隙間に指を入れ上に引き上げてください。

